

後期計画					
取組みの方向性	施策	事業名（実行プログラム）	事業主体	事業概要	活動指標（実績）
1 持続可能な「農」が共生するまちをつくる	農地の多面的機能の発揮	・農業交流拠点の利活用の推進	行政・JA・農業者	JA及び農業者と協議しながら、農業学習や畑の防災訓練等で、農のアカデミー体験実習農園や農のアトリエ「蔵の里」を活用します。また、市開設の市民農園について、利用料やサービス内容についての見直しを進め、新たな展開を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業交流拠点を活用したイベントへの参加者数（農のアトリエ「蔵の里」事業におけるイベント参加者数の合計）</li> <li>現状値：335人(H26)、338人(H27)、452人(H28)、445人(H29)</li> <li>目標値：600人(H35)</li> </ul> （現状値の内訳） ①農業学習事業：延べ269人(H26)、延べ282人(H27)、延べ397人(H28)、延べ390人(H29) ②テーブル・ファーム：15人(H26)、6人(H27)、5人(H28)、5人(H29) ③畑の防災訓練：51人(H26)、50人(H27)、50人(H28)、50人(H29)
		・災害時協力農地の拡大	行政・JA・農業者	JA及び農業者と連携して、災害時における一時的な避難場所や、農産物の供給を行う災害協力農地の認定を締結する農地の拡大を進めるとともに、災害時の活用方法等についても協議します。また、災害時の農地の役割について市民への理解促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害協力農地の新規協定締結件数</li> <li>現状値：0件(H29)</li> <li>目標値：3件(H31～H35の合計)</li> </ul>
		・農業交流事業の展開	行政・JA・農業者	農業景観散策会等のイベントを通じて、農業に対する市民の理解を深めます。イベントの実施にあたっては、JA及び農業者と実施内容等について協議します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業交流事業（農業わくわく散策会）への参加者数</li> <li>現状値：12人(H26)、25人(H27)、16人(H28)、16人(H29)</li> <li>目標値：30人(H35)</li> </ul>
	収益力向上を目指した農業経営の推進	・農業普及啓発プロジェクトの活用	行政・JA・農業者	JA及び農業者と連携してファームカーやイメージビデオ、イメージソング等を活用し、農業に対する市民の理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>めぐみちゃんマルシェへの来場者数</li> <li>現状値：700人(H26)、600人(H27)、1,050人(H28)、700人(H29)</li> <li>目標値：1,000人(H31～H35毎年)</li> </ul>
		・直売所の利用の促進	行政・JA・農業者・事業者	市内産農産物の販路拡大のため、JA及び農業者と連携して直売所の効果的な情報発信を推進します。また、新たな販売先の創出に向けて事業者と連携した取組みを検討・実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>直売所に係る情報発信（HPアクセス数）</li> <li>現状値：-</li> <li>目標値：-</li> </ul>
		・緑のアカデミー事業の実施	行政・JA・農業者	都内でも有数の植木・苗木の生産地である特徴を活かし、JA及び農業者と連携して市内産植木を活用したイベント等を実施します。農業の生涯学習を通じて、農業に対する市民の理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑のアカデミーへの参加者数</li> <li>現状値：200人(H26)、200人(H27)、180人(H28)、180人(H29)</li> <li>目標値：延べ900人（H31～H35）</li> </ul>
		・親子で野菜づくりにチャレンジの実施	行政・JA・農業者	JA及び農業者と連携して親子参加型の収穫体験イベントを実施し、農業に対する市民の理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子参加型の収穫体験イベントへの参加者数</li> <li>現状値：70人(H26)、54人(H27)、84人(H28)、74人(H29)</li> <li>目標値：延べ350人（H31～H35）</li> </ul>
		・農業体験農園の推進	行政・JA・農業者	農業者自ら開設する農業体験農園について、開設に係る経費の一部を補助するとともに、PRの支援を行います。農業体験農園を通じて、農業者の収益向上を目指すとともに、市民への理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業体験農園の新規開設数</li> <li>現状値：4件(H26～H29)</li> <li>目標値：3件(H31～H35)</li> </ul>

2 多様な「しごと」が生まれ循環するまちをつくる	経営基盤の強化	・人材育成に向けた各種セミナーの実施	行政・商工会・金融機関	創業支援・経営革新相談センター及び金融機関において、創業スクールやその他セミナー等を実施し、事業者の人材育成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業スクール実施回数</li> <li>現状値：延べ7回(H27～H29)</li> <li>目標値：延べ10回(H31～H35)</li> </ul>
		・経営力・収益力の強化に向けた各種セミナーの実施	行政・商工会・金融機関	創業支援・経営革新相談センター及び金融機関において、経営セミナー等を実施し、事業者の経営力・収益力の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営セミナーの実施回数</li> <li>現状値：延べ71回(H26～H29)</li> <li>目標値：延べ90回(H31～H35)</li> </ul>
		・事業融資あっせん制度の実施	行政・商工会・金融機関	市内の中小企業者が必要な事業資金を低利で利用できるよう、市が取扱金融機関に対してあっせんし、利息の一部を補助します。また、中小企業等資金融資検討委員会をとおして、現行の融資あっせん制度の検証を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>融資制度申込件数</li> <li>目標値：100件/年(H31～H35)</li> </ul> （参考） 事業資金融資制度：110件(H26)、96件(H27)、114件(H28)、135件(H29)
		・市外への事業者情報の発信支援	行政・商工会・金融機関	商工会や金融機関と連携して、産業ニュース等の発行及び展示会への出展等を実施し、市内事業者を市外へPRする取組みを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示会出展企業数</li> <li>現状値：延べ9件（H26～H29）</li> <li>目標値：延べ10件(H31～H35)</li> </ul>
	新たな「しごと」の創出	・女性の働き方サポート推進事業の推進	行政・商工会・事業者	創業支援・経営革新相談センターと連携して、出産・育児により離職中の女性を中心に、「働く」という行動のきっかけ作りとなる事業を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の働き方サポート支援事業による起業件数</li> <li>現状値：延べ10件(H28～H29)</li> <li>目標値：延べ25件(H31～H35)</li> </ul>
		・チャレンジジョブ事業の実施	行政・商工会・商店会・事業者	商工会が起業・創業者に対して、商店街を中心として市内で空き店舗となっている店舗への出店に際して、店舗家賃を補助するチャレンジジョブ事業を実施し、市内での開業を支援します。また、開業後の経営のフォローアップを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジジョブ事業を利用した事業者の件数(累計)</li> <li>現状値：延べ24件(H26～H30)</li> <li>目標値：延べ20件(H31～H35)</li> </ul> （参考）H19～H29年度：37事業所が活用（うち7事業者が廃業又は閉店）
		・創業拠点の利活用の推進	行政・商工会・金融機関・事業者	商工会や金融機関と連携して、創業サポート施設等を活用し、市内での創業を支援します。また、創業サポート施設の有効的な活用方法や方向性について検討を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業サポート施設の利用者数</li> <li>現状値：延べ57人/年(H30)</li> <li>目標値：延べ80人/年(H35時点)</li> </ul>
		・創業に関する相談・助言の実施	行政・商工会・事業者	創業支援・経営革新相談センターにおいて、創業資金融資あっせん制度やチャレンジジョブ事業の案内のほか、様々な創業に関する相談及び助言を行います。また、市が中心となり、創業に関する情報発信に積極的に取組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業者数の件数</li> <li>現状値：延べ66件(H26～H29)</li> <li>目標値：延べ75人(H31～H35)</li> </ul>
		・創業及び新分野融資あっせん制度の実施	行政・商工会・金融機関・事業者	市内での創業に際して、必要な事業資金を低利で利用できるよう、市が取扱金融機関に対してあっせんし、利息の一部を補助します。また、中小企業等資金融資検討委員会をとおして、効果的な融資あっせん制度について検討します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業等資金融資検討委員会実施回数</li> <li>目標値：延べ8回(H31～H35)</li> </ul>
	就労環境の整備【新規】	・国、東京都との連携による求職ニーズへの対応	行政・ハローワーク・東京しごとセンター	ハローワーク及び東京しごとセンター等と連携し、各種就労セミナーや面接会等を開催することで、情報提供を行い就労を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接会の実施回数</li> <li>目標値：延べ10回（H31～H35）</li> </ul>
		・福利厚生事業への支援	行政・事業者	中小企業退職金共済掛金補助や福利厚生を提供している組織を支援・連携することで、中小企業の雇用確保及び従業員の雇用環境の改善を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>退職金共済掛金支援の従業員数</li> <li>目標値：800人/年</li> </ul>

後期計画

取組みの方向性	施策	事業名（実行プログラム）	事業主体	事業概要	活動指標（実績）
3 身近な「商店街」が暮らしを支えるまちをつくる	活力ある組織づくり	・消費者ニーズの調査・研究	行政・商店会・商工会・事業者	商工会等と連携して市民アンケートを実施し、買物支援及び生鮮4品等のニーズを調査します。調査結果を踏まえつつ、商店会に求められる整備支援について、商工会や商店会、事業者とともに研究を進めます。	・市民アンケートの実施（H33～H34年度） ・商店会への整備支援について研究
		・商店街ブランドデザイン事業の実施【新規】	行政・商店会・商工会・事業者	商店会及び商工会、事業者と連携して商店会のイメージ向上及び「見える化」に向けた取組みを実施することで、消費者に商店会の存在をPRするとともに、訪れたい商店会づくりを進めます。	・具体的な取組みの実施件数 目標値：5件/年(H32～H35)
		・商店会連絡会議及び商店街連合会の開催	行政・商工会・商店会	行政、商工会及び商店会を中心として、定期的な協議を行い、商店街振興に向けた意見交換を行います。	・商店会連絡会議の開催回数 現状値：3回/年 目標値：3回/年(H31～H35)
	新たな価値の創造	・商業便利度向上事業の実施	商工会・商店会	商工会が中心となり、商店会と連携して、消費者が求める商店会づくりや商業の活性化を目指した取組みを実施します。	・商業便利度向上事業の実施 現状値：1回/年(H29～H30) 目標値：1回/年(H31～H35)
		・駅周辺エリアごとの一体的な商店街振興の支援についての検討と実施	行政・商店会・商工会・事業者・民間団体	創業支援・経営革新相談センターが商店会に対して巡回相談を実施し、駅周辺エリアごとの商店街振興に向けた支援について検討及び支援を実施します。必要に応じて、事業者や民間団体等と協力し合いながら取り組みます。	・商店会に対する巡回相談 現状値：30回(H30) 目標値：30回/年(H31～H35)
		・空き店舗活用の支援	商工会・商店会・事業者	商工会が中心となり、空き店舗の所有者に対して、効果的な活用方法の提案を行います。また、空き店舗を求める事業者に、利用に係るアドバイス等を行います。	・空き店舗物件の見学会の実施回数 現状値：2回(H29) 目標値：3回/年(H31～H35)
	・空き店舗情報の公表・マッチング	商工会・商店会・事業者	商工会が中心となり、空き店舗を求める事業者と空き店舗の所有者とのマッチングを行い、空き店舗の解消に努めます。	・空き店舗紹介による契約件数 現状値：0件(H28～H29) 目標値：5件(H31～H35)	

4 魅力ある「西東京市ブランド」が輝くまちをつくる	西東京市ブランドの構築・情報発信・PR	・一店逸品事業の推進	行政・商工会・商店会・事業者	商工会が中心となり、モノやサービスなど個店独自の「逸品」を確立し、入りたくなる店づくりへとつなげるための認定制度を実施し、市内外へ広くPRします。逸品のグレードアップを図るとともに、コンテストや商品のコラボレーション等、新たな展開により事業の活性化を図ります。	・一店逸品認定数（累計） 現状値：171商品(H24～H29) 目標値：300商品(～H35)
		・産業ニュース等の発行	行政・商工会・商店会・金融機関・事業者	商工会及び金融機関と連携して、産業に関するニュースを発行するとともに、市内外に向けて市内事業者の情報発信を行います。	・産業ニュース等の発行回数 現状値：延べ17回(H27～) 目標値：3回/年(H31～H35)
		・めぐみちゃんメニューの推進	行政・JA・農業者・商工会・事業者	市内産農産物を使用した飲食物（加工品・土産物を含む。）を、飲食店等の協力を得てメニュー化します。めぐみちゃんメニューをとおして、地産地消を推進するとともに、農工商連携を図り、市内産農産物の認知度向上と販路の拡大を目指します。	・「めぐみちゃん」メニュー認定数（累計） 現状値：延べ188(H29時点) 目標値：延べ400(H35時点)
		・めぐみちゃんマルシェの開催	行政・JA・農業者・事業者	めぐみちゃんメニュー事業参加者から出品いただいた、新鮮な農産物や認定メニュー等を販売します。めぐみちゃんマルシェを開催し、消費者へ市内産農産物を提供することで、農業に対する市民の理解を深めます。	・めぐみちゃんマルシェへの来場者数 現状値：700人(H26)、600人(H27)、1,050人(H28)、700人(H29) 目標値：1,000人/年(H31～H35)
		・ファームカーを活用した即売会の開催	行政・JA・農業者・事業者	JA及び農業者と連携して、ファームカーを活用した即売会（マルシェ型イベント）を開催し、農業に対する市民の理解を深めます。	・ファームカーの実働回数 現状値：247回（H26～H30） 目標値：60回/年(H31～H35)
		・市内産農産物活用事業の実施	行政・JA・農業者・商店会	JAや農業者、商店会と連携して、市内産農産物を活用したイベントを実施し、農業に対する市民の理解を深めます。	・市内農産物活用事業（料理教室）の参加者数 現状値：8人(H26)、10人(H27)、未実施(H28)、23人(H29) 目標値：30人(H31～H35)
	イベント開催によるにぎわいづくり	・地方都市物産展の実施	商工会・商店会	商工会が中心となり、商店会のイベント等をおとして、地方都市の物産を販売することにより、地方活性化を支援するとともに、市民と地方とのコミュニケーションを醸成します。	・物産展の実施回数 現状値：1回（H30） 目標値：1回/年(H31～H35)
		・新たなマーケット創出イベントの実施【新規】	行政・商工会・商店会・事業者	事業者が中心となり、商工会や商店会等と連携を図りながら、新たなマーケットを創り出すためのイベントを企画・実施します。	・新たなマーケット創出イベントの実施回数 目標値：2回/年(H31～H35)
		・商店街を中心とした地域、市民団体等との連携によるイベントの実施	行政・商店会・事業者・民間団体・大学	商店会が中心となり、必要に応じて大学や市民団体等と連携を図りながら、商店街をPRするとともに、にぎわいを創出するイベントを企画・実施します。行政は、実施を支援します。	・地元連携イベントの実施商店会数 現状値：5商店会(H29) 目標値：5商店会/年(H31～H35)
	新たな連携の創出	・西東京市ブランドづくりプロジェクトの推進	行政・JA・農業者・商工会・商店会・事業者・民間団体・大学	産業振興戦略会議等をおとして、産業振興に資する西東京市のブランドづくりについて検討し、市内産業を担う多様な関係者と連携した取組みを実施します。	・検討した取組みを実施した件数 現状値：- 目標値：1件/年(H31～H35)
		・産業振興戦略会議の実施	行政・金融機関・JA・農業者・商工会・商店会・事業者・民間団体・大学	行政、商工会等が中心となり、時々のテーマに沿ったアドバイザーを招き、市内産業を担う多様な関係者ととも、必要な産業振興策について検討します。	・会議の実施回数 現状値：6回（H26～H29） 目標値：5回（H31～H35）
		・産学公金連携事業の検討	行政・金融機関・JA・農業者・商工会・商店会・事業者・民間団体・大学	産業振興戦略会議等をおとして、産業振興を目指した市内の産学公金連携の取組みを検討します。	・産学公金連携の取組みの実施件数 現状値：- 目標値：延べ5件(H31～H35)
・事業者間マッチングの支援		行政・商工会・事業者	創業支援・経営革新相談センターを窓口、市内外の事業者間のマッチングや同業種・異業種交流会等を実施し、事業者間の連携強化や営業展開の強化を図ります。	・事業者間のマッチング実績件数 現状値：3件(H26)、4件(H27)、0件(H28)、4件(H29) 目標値：3件/年(H31～H35)	
・農業と地域や商店街との連携		行政・JA・農業者・商工会・商店会・事業者	行政とJA・農業者が中心となり、商工会や商店会、事業者と連携して、地域や商店街でのイベントでの活用等、多種多様な方法で農業との連携を図ります。	・ファームカーとの連携実施件数 現状値：- 目標値：延べ10件(H31～H35)	
観光まちづくりの推進	・観光振興に関する近隣市との連携	行政・JA・農業者・商工会・商店会・事業者・民間団体	近隣市との連携により、地域ブランド等を活用した新たな「まち歩き観光」の実施について、検討します。実施にあたっては、市内の多様な関係者と連携を図りながら取組みます。	・「まち歩きイベント」への参加者数（年間） 現状値：4,839人（H29）※単独実施 目標値：4,000人(H35)	